

ストック時代における 住宅履歴情報整備の必要性

2009年5月13日(水曜日) JIA 建築家会館・1階大ホール

CPD 2.5単位

住宅を取り巻く環境は、つくっては壊すフロー消費型社会から、いいものをつくってきちんと手入れして長く大切に使うストック型社会への転換が急務となっています。住宅を長持ちさせるためには、適切な点検、補修等の維持管理やリフォーム工事等を継続的にこなうことが必要です。これを可能とするため、新築、改修、修繕、点検時の設計図書や施工内容等の情報が確実に蓄積され、いつでも活用できる住宅履歴情報の存在が不可欠となります。そこで、学識経験者や関係業界の参画により「住宅履歴情報整備検討委員会」（委員長：野城智也東京大学教授）において住宅履歴情報の蓄積・活用を支援する仕組みについて検討しています。

まだ作業中であるものの本テーマの意義や広がる住宅履歴情報の可能性について明海大学不動産学部教授・本委員会普及啓発部会長の齊藤広子氏に解説していただきます。

●セミナー

日時：2009年5月13日(水曜日) 18:00pm～20:30pm

会場：JIA 建築家会館・1階大ホール

東京都渋谷区神宮前 2-3-18

地下鉄 銀座線「外苑前」駅下車徒歩5分

定員：100名（先着順受付）

受講料：無料

講師：明海大学不動産学部教授

齊藤広子（さいとうひろこ）氏

1. なぜ住宅履歴情報なのか
2. スtock時代における住宅履歴情報の必要性
3. 住宅履歴情報整備検討状況について
4. 広がる住宅履歴情報の可能性
5. 普及啓発部会の役割と成果品
6. 質疑応答



普及啓発部会がつくった住宅履歴情報パンフレット

共催：日本建築家協会関東甲信越支部メンテナンス部会・財団法人ベターリビング（住宅履歴情報整備検討委員会）

申込：下記の参加申込書にご記入のうえ5月7日(木)迄にFAXにて日本建築家協会までお申し込みください

申込先：JIA 日本建築家協会／関東甲信越支部／〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-3-18 JIA 館 （担当：菊地）TEL 03-3408-8291

参加申込書 ○印を付けてください

FAX 03-3408-8294

☐ プロフェッショナルのための技術セミナー		
氏名	他名	受講料：無料
勤務先	Tel	Fax
所属	☐ メンテナンス部会会員 ☐ J I A 会員 ☐ マンション管理組合 ☐ その他	
JIA 会員番号	No.	